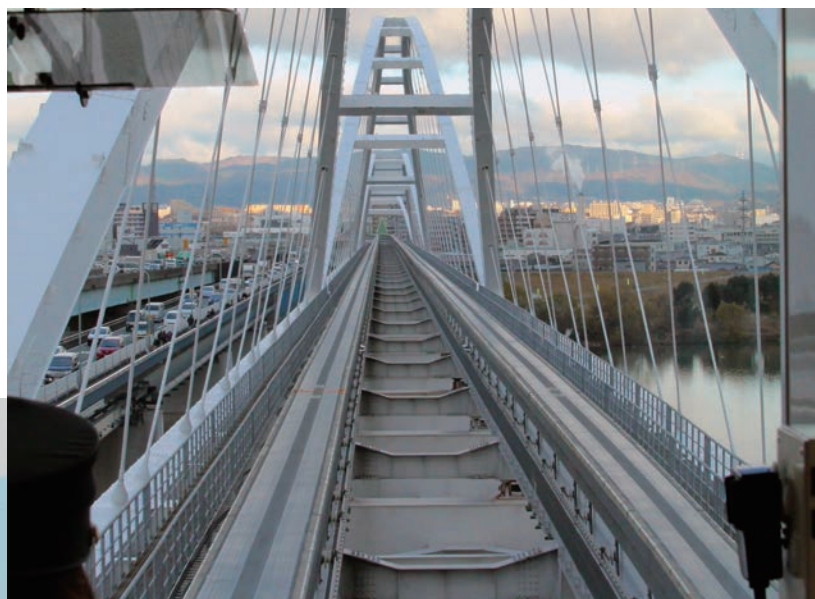


NO. 393
2022.1

CENTER NEWS



目 次

新年のご挨拶	寺西 一哲	1
11・12月定例理事会		3
第42期臨時総会開催報告		4
標準三軸圧縮試験機更新導入報告		5
ヒヤリハット体験談募集		6
委員の独り言	曽根 直樹	7
編集後記	橋本 篤	8

表紙写真 大募集！

センターニュースの表紙にあなたの撮った写真を載せませんか？
写真とその表紙の説明（撮影した状況やその物の説明、言いたい事など
なんでも構いません）を付けて info@ks-dositu.or.jp にお送り下さい。
採用された方にはちょっとしたお礼もございます。
皆様のご投稿をお待ちしております。

表紙説明

大阪モノレール

関西地盤環境研究センター最寄り駅（南摂津駅）の大阪モノレールを紹介いたします。日本で稼働中のモノレールは9路線（総延長110km）です。1990年開業の大阪モノレールは跨座式で、本線と彩都線を併せ28.0kmと日本一です。車両は開業時からの1000系、2000系、3000系の3タイプです。利用者数は1990年度470万人から2020年度3587万人と大きく増加しています。

（写真・文責：中山 義久）



新年のご挨拶

協同組合 関西地盤環境研究センター

理事長 寺西 一哲

組合員の皆様、関係者の皆様、「明けましておめでとうございます。」当組合の理事長を仰せつかっております寺西でございます。旧年中は大変お世話になり、ありがとうございます。引き続き今年もよろしくお願い申し上げます。

皆様におかれましては穏やかなお正月を迎えられたことと思います。新しい年を迎えるにあたって 2021 年を振り返り、2022 年の抱負と目標について述べさせていただきます。

昨年も 2020 年から発生した新型コロナウイルスによる感染症が蔓延し、猛威を振るい 9 月には感染者数が過去最大となりました。その後、ワクチンの接種率が徐々に上がって行き、感染者数は減少してきました。しかしながら、12 月にはオミクロン株と言う新しい変異株が出現し、社会生活・経済活動も色々と制限されて景気が落ち込みました。しかし、私共の地質調査業界は国の国土強靱化計画、経済支援策や関西のプロジェクト事業のおかげで、発注量が例年になく多い状況となっております。当センターもその恩恵を受け前年度よりさらに業務量が増加しており、大変喜ばしく思っております。

昨年はコロナ禍の中、東京オリンピックが開催され、日本人選手が注目され海外から高い評価が得られた大会でした。又、生活様式も変化し、テレワーク、WEB 会議等の新しいライフスタイルが発生し、戸惑いも起こりました。当センターも講習会、講演会、見学会などの支援事業が延期、中止となり、組合員の皆様には御迷惑をお掛けしました。

特に残念だったのは昨年、最大の行事であった創立 40 周年記念式典が開催中止となったことです。創立 40 周年記念式典は、2019 年より、荒木理事を実行委員長として準備を進め、2020 年 11 月にヒルトン大阪で開催する予定でありましたが、コロナ禍の影響で 2021 年 5 月に延期いたしました。しかし、5 月時点で緊急事態宣言が解除されず、理事会で中止と言う苦渋の判断をいたしました。組合員の皆様には改めて深くお詫びを申し上げます。

さて、センター運営につきましては、日頃より組合員をはじめ皆様のご協力と業務を行う職員の頑張りで順調に推移しております。皆様のご協力に対しまして、改めて感謝するとともに、年度末に向けて職員一丸で業務実施に尽力いたします。また、昨年は新規組合員 3 社、賛助会員 1 社の加入がありました。これで組合員数は 50 社となり、当センターの存在価値・意義がアピールできているものと自負いたしております。又、昨年 12 月 23 日には新型の三軸圧縮試験機が増設され、今年初めから稼働する予定であります。これで

三軸圧縮試験の迅速処理が可能となりました。当センターは発注者、業界及び組合員の皆様に対しまして奢ることなく、より一層皆様のご期待に応えるように精進してまいります。

今年もコロナ禍が続きますが、いずれは終焉を迎えるものと信じて感染症対策を講じながら理事会、委員会を開催して行く所存です。又、講演会、研修会、見学会等の支援事業活動を活発化させることで、組合員及び関係者の皆様に貢献並びにアピール出来るものと信じております。

今後も当センターはコロナ感染症と共存しながら、正確、丁寧、高品質をモットーに、組合員の皆様に大きく貢献し、さらなる信頼を得られますように頑張りたいと思っております。今年も組合員皆様のより一層のご支援・ご協力・ご指導をお願い致します。

最後になりましたが、組合員の皆様並びに関係者の皆様のご健勝とご発展をお祈り申し上げます、新年のご挨拶といたします。



11月 定例理事会

Regular board of directors

令和3年11月22日（月）12時00分より、大阪キャッスルホテル会議室にて理事10名が出席して開催した。

定款の定めにより、寺西理事長が議長に就任し議事進行を行った。

【報告事項】

- 1) 一般経過報告
10月の会議・会合・行事について報告した。
- 2) 10月分事業報告の件
- 3) 第42期臨時総会担当確認の件
- 4) ジオ・ラボネットワーク経営懇談会臨時会報告の件
- 5) 年末・年始の業務及び年賀の件
- 6) その他の件

【審議事項】

- 1) 組合職員冬期賞与支給検討の件
- 2) 常勤役員（専務理事）退任慰労金規定改正の件
- 3) その他の件

12月 定例理事会

Regular board of directors

令和3年12月23日（木）15時00分より、大阪キャッスルホテル会議室にて理事9名が出席して開催した。

定款の定めにより、寺西理事長が議長に就任し議事進行を行った。

【報告事項】

- 1) 一般経過報告
11月の会議・会合・行事について報告した。
- 2) 11月分事業報告の件
- 3) 第42期臨時総会費用精算の件
- 4) 委員会報告の件
- 5) その他の件

【審議事項】

- 1) 第42期通常総会開催日程・開催場所の件
- 2) 「地盤環境試験室利用規約」見直しの件
- 3) 設備投資計画について
- 4) その他の件

☆ お知らせ ☆

○組合員企業移転（令和4年1月1日より）

明治コンサルタント株式会社 大阪支店

新住所 〒570-0083 大阪府守口市京阪本通1丁目3番7号

TEL 06-7178-1659 FAX 06-7178-1692

第 42 期 臨時総会開催報告

総務経理室長 橋本 篤

令和3年11月22日、第42期臨時総会を大阪キャッスルホテルにて開催致しました。

司会者が開会を宣し、次に寺西理事長が挨拶を行いました。議長には、窪田副理事長が指名され、議事が進められました。今回の臨時総会はコロナ禍の影響により去年は中止となり2年振りの開催となりましたが、組合員30社に出席いただきました。

最後に、八谷副理事長が閉会挨拶を行い、盛況のうちに終了致しました。



寺西理事長の挨拶



総会会場の様子



総会会場内の様子



八谷副理事長の閉会挨拶

標準三軸圧縮試験機更新導入報告

センターには標準三軸試験機が5台ありますが、うち1台は導入後30年以上となっており、この度、更新致しましたので、ご報告と紹介をいたします。

写真には同じタイプの試験機が2台映っており、手前の試験機が2021年12月23日に納品されました。性能的には写真の奥に映っている先に導入した試験機と同等の性能を有しています。

現在、受入れ検査中で、1月下旬には営業運転できる予定です。この更新導入により、迅速化と試験精度の一層の充実を図っていく予定です。これから、年度末への業務繁忙の折、戦力増強できましたので、皆様からのご利用お待ちしております。



ヒヤリハット体験談

この度センターニュースでは「ヒヤリハット体験談」を募集しております。

- 誰にでもヒヤッとした事やハットした経験はあると思います。公私大小問わず自分の経験した危険なこと（実際におこった事故含む）などの事例を紹介して組合員に注意喚起を促し、現場作業での危険な事象以外にも事務作業で危うく大きなミスにつながりかけた事象やプライベートで危険を感じたことなどでもいいです。

- ポイント 「発生場所」

「何をしていたとき」

「どのような危険を感じた（実際にどのような事故が起こったか）」

「どのような原因問題が考えられるか」

「今後の対策」

このあたりのポイントを押さえて記事を作れば伝わりやすいかと思います。

- 業務名や地名など出せないものは〇〇〇〇〇〇などに置き換えても大丈夫です。
- 掲載にご協力していただける方は A4 用紙 1 枚程度に写真を付けてセンターの広報委員会 事務局までお送りください。

アドレス：info@ks-dositu.or.jp



委員の独り言

新型コロナ感染症が猛威を振るう中、昨年度 75 年ぶりの曳行自粛を余儀なくされた岸和田だんじり祭。今年は自粛か曳行か？まさにウィズコロナ時代の社会生活の在り方を突き付けられた祭となりました。

岸和田では、厳しいルールを設けて感染症対策に取り組み、今年はだんじりの曳行が開催されました。岸和田市といえば、だんじり祭と言われるほどですので、市全体がだんじり一色で、祭りの開催に踏み切れた部分が大きかったのかもしれない。

私が住んでいる地域では、岸和田ほど祭りの規模は大きくはありませんが、8つの町がだんじりを曳行しています。私も子供のころから参加しており、2年連続で祭りが無いことは初めてで凄く寂しい気持ちで一杯です。また、町会の役職を引き受けておられる方々は、多大な気苦労があることと思います。町の各種団体においては、一念発起し役職を引き受けたものの、祭りの開催が無く年齢に伴い団体を卒業される方も多く居られることでしょう。

早くコロナが終息して、またみんなで笑顔が絶えない祭りができる日を、待ちたいと思います。

ハイテック株式会社 曾根 直樹



編集後記

2022 年、明けましておめでとうございます。旧年中は大変お世話になりました、ありがとうございます。本年も何卒よろしくお願い申し上げます。

2022 年（令和 4 年）の干支は「壬寅（みずのえとら）」

「陽気を孕み、春の胎動を助く」、冬が厳しいほど春の芽吹きは生命力に溢れ、華々しく生まれる年になるということらしいです。厳しい冬＝「コロナ禍」とすると、**心機一転**スタートするというにはピッタリです。

昨年（2021 年）の冬は突然の到来でした。年々季節の変わり目が「短い」「あまりなかった」と感じてはいましたが、昨年ほど急激な季節の変化は初めてに感じました。何か喉が痛いなど感じたら、空気清浄機の示す湿度計は『29%』ってホンマかいなと言いたくなるような状況がありました。11 月下旬には、北海道でドカ雪がふり一晩で積雪 70cm など、夏季のゲリラ豪雨の冬版が出ていると感じています。

小学生の時授業で、温暖化について「君たちが大人になるころ、日本の天気は熱帯雨林のような気候になるよ。」といわれた記憶が残っています。まさにその通りだと感じていますが、冬がものすごく寒くなるというのは思いもよらず、むしろ冬はなくなってしまうのでは。

『今までとは違う』が、現状起きていることが『当たり前』に変わってきているのかと感じています。

このような状況の変化を柔軟に受け入れられ、変化していくことが成長なのだろうと考えています。

（センター事務局 橋本 篤 記）



組合員・賛助会員名簿

【組合員名簿】

(50 音順)

会 社 名	電話番号	会 社 名	電話番号
株式会社 アテック吉村	(072) 422-7032	株式会社 タニガキ建工	(073) 489-6200
株式会社 池田地質	(06) 6797-2280	株式会社 地域地盤環境研究所	(06) 6943-9705
株式会社 勇コンサルタンツ	(06) 6306-6907	株式会社 地圏総合コンサルタント 四国支店	(0897) 33-3123
株式会社 インテコ	(0742) 30-5655	中央開発 株式会社 関西支社	(06) 6386-3691
株式会社 エイト日本技術開発 関西支社	(06) 6397-3888	中央復建コンサルタンツ 株式会社	(06) 6160-1121
株式会社 オキコ コーポレーション	(06) 6881-1788	株式会社 東京ソイルリサーチ 関西支店	(06) 6384-5321
応用地質 株式会社 関西事務所	(06) 6885-6357	株式会社 東建ジオテック 大阪支店	(072) 265-2651
川崎地質 株式会社 西日本支社	(06) 7175-7700	東邦地水 株式会社 大阪支社	(06) 6353-7900
株式会社 関西土木技術センター	(075) 641-3015	土質コンサル 株式会社 大阪事務所	(072) 634-6373
株式会社 基礎建設コンサルタント	(088) 642-5330	株式会社 中堀ソイルコーナー	(06) 6384-9069
基礎地盤コンサルタンツ 株式会社 関西支社	(06) 4861-7000	株式会社 日さく 大阪支店	(06) 6318-0360
キタイ設計 株式会社	(0748) 46-2336	株式会社 日建設計シビル	(06) 6229-6372
株式会社 キンキ地質センター	(075) 611-5281	株式会社 日本インシーク	(06) 6282-0310
株式会社 KGS	(072) 279-6770	日本基礎技術 株式会社 関西支店	(06) 6351-0562
株式会社 建設技術研究所 大阪本社	(06) 6206-5700	日本物理探査 株式会社 関西支店	(06) 6777-3517
興亜開発 株式会社 関西支店	(072) 250-3451	ハイテック 株式会社	(06) 6396-7571
株式会社 興陽ボーリング	(06) 6932-1590	株式会社 阪神コンサルタンツ	(0742) 36-0211
国際航業 株式会社 関西事業所	(06) 6487-1111	阪神測建 株式会社	(078) 360-8481
株式会社 国土地建	(0748) 63-0680	株式会社 ビュー設計	(088) 665-7360
サンコーコンサルタント 株式会社 大阪支店	(06) 6121-5011	復建調査設計 株式会社 大阪支社	(06) 6392-7200
有限会社 ジオ・ロジック	(072) 429-2623	双葉建設 株式会社	(0748) 86-2616
株式会社 白浜試錐	(0739) 42-4728	報国エンジニアリング 株式会社	(06) 6336-0228
株式会社 ソイルシステム	(06) 6976-7788	株式会社 メーサイ	(06) 6190-3371
株式会社 大同ソイル	(0745) 63-1850	明治コンサルタント 株式会社 大阪支店	(06) 7178-1659
株式会社 ダイヤコンサルタント 関西支社	(06) 6339-9141	株式会社 ヨコタテック	(06) 6877-2666

【賛助会員名簿】

会 社 名	電話番号	会 社 名	電話番号
株式会社 アサノ大成基礎エンジニアリング 関西支社	(06) 6456-1531	株式会社 総合技術コンサルタント	(075) 312-0653
株式会社 アーステック東洋	(075) 575-2233	株式会社 ソルブレイン	(06) 6981-3330
株式会社 JFDエンジニアリング	(06) 6531-3326	株式会社 兵庫コンサルタント	(0799) 28-1074
株式会社 創研技術	(088) 652-0077		

発 行 協同組合 関西地盤環境研究センター
〒566-0042 摂津市東別府1丁目3番3号
TEL 06-6827-8833 (代)
FAX 06-6829-2256
e-mail tech@ks-dositu.or.jp

編 集 広報小委員会
編集責任者 中山義久
印 刷 千里丘印刷

<http://www.ks-dositu.or.jp>

